

みどりが丘市有地の有効活用に関するサウンディング型市場調査結果

担当課：大網白里市 企画政策課

1. 実施期間

- 令和7年1月27日（月）～令和7年3月21日（金）

2. 参加者数

- 3社（うち建設2社、運営1社）

3. 主な意見

(1) 土地の権利形態

- ・購入
- ・使用貸借
- ・土地取得・貸借なし（運営のみ）

(2) 事業内容

- ・商業施設と行政施設の合築、商業施設のテナント誘致
- ・移住・定住促進住宅整備
- ・公園併設型コミュニティ醸成施設

(3) 土地の面積、施設等の配置

- ・行政施設の条件により変わる。
- ・整備する住宅の戸数、規模等により変わる。期分けによる調整も可能
- ・最大床面積1,000㎡程度、子育て交流センターに隣接した場所

(4) 事業手法

- ・土地所有権と建物所有権の交換
- ・DO、DBO、BOO、BTO
- ・指定管理

(5) みどりが丘地区全体のまちづくりに対する貢献

- ・公共施設等の包括的な管理
- ・若い子育て世代の増加による地域活性化、コミュニティ醸成
- ・エリアマネジメント
- ・住民協働事業、周辺地域のコミュニティづくりの支援
- ・生涯学習の場・体験機会の提供
- ・遊び・娯楽の提供

(6) 実施スケジュール（準備期間、実施期間等）

- ・現時点では回答不可
- ・1年3か月～5か月程度
- ・3年程度

(7) その他、土地利用を進めるために市に期待する支援や配慮等

- ・市が建物（商業施設を含む。）を所有することの可否
- ・土地の使用貸借
- ・敷地内造成費用の予算確保
- ・上下水道、雨水等のインフラ整備
- ・借上賃料の債務負担行為
- ・公園として整備することの可否
- ・駐車場等のアクセス環境の整備

4. 今後の対応

- 今回のサウンディング型市場調査でいただいた意見を参考に、事業内容等を精査していくとともに、地区計画等の見直しについても検討してまいります。

また、希望する事業者の方々とは継続的に意見交換を行うとともに、早期の事業着手につながる有益な民間提案があれば前向きに検討してまいります。